

吹奏楽部卒業生から君たちへ



NHK札幌放送局
放送部アナウンス所属
寺門 亜衣子
(2003年度卒業)

早稲田大学政経学部卒業
水戸市立第二中学校出身
茨高・茨中吹奏楽部OG



慶應義塾大学
法学部 2年生
[東京大学文科三類合格]

北畑 祥子
(2010年度卒業)

笠間市立稲田小学校出身
茨高・茨中吹奏楽部OG

部活での思い出は？

- (寺門) 3年生の県大会で東関東大会出場が決まったときは、前年に悔しい思いをした分、思い入れが強く、夏休みも受験勉強と両立しながら後輩たちと毎日練習してきたので、本当に嬉しかったです。
- (北畑) 私が吹奏楽部から得たものはとても大きく、素晴らしい先生と最高の仲間を得ることができました。私はよく先輩に勉強を教えてもらったのですが、勉強と部活動の両立に悩んだ時も、先輩方の大学受験の結果を聞いて「両立は可能だ」と強く信じることができました。授業だけでは伸ばすことができない力を部活動で身につけることができたと思います。

行きたかった進路に進めましたか？

- (寺門) はい。今こうして希望の仕事に就き毎日頑張っているのは本当に茨高での3年間があったからだと思います。勉強と部活の両立で得た自信、夢への第一歩を全力でサポートしてくださった先生方、励まし合い競い合って、互いを高められる仲間との出会い・・・すべてが今の私の原点です。
- (北畑) 長年の夢である国際政治への道を一步踏み出すことができました。

学校生活の中で「今」に いかされていることはなんだと思いますか？

- (寺門) 集中力、頭の切り替え、諦めない粘り強さです。すべて茨高の先生や仲間を支えられながら、勉強と部活の両立に励んだ3年間で得たものです。私は3年生になってから、悩んだ末に最後まで部活を続けることを決めました。「勉強、部活のどちらとも、必ず悔いのない高校生活を送る」という目標に向かって本気で取り組んだ最後の1年間は、特に大きく成長できた日々でした。その結果得られた集中力や粘り強さは、その後卒業してからも大事な節目で大きな自信となって私を支えてくれました。これからの人生においても私の原点であり続けると思います。
- (北畑) 茨高・茨中にはたくさんの「出会い」の場でした。個性あふれる先生、頼りになる先輩、共に支えあった同級生。多くの素晴らしい出会いに感謝しながら、自分の視野を広げていきたいと思っています。そして、広く社会に貢献できる人間になりたいと思っています。